

# さいたま市誕生 20年前夜祭 シルバーeスポーツ大会開催

## さいたま市発全国展開の新しいeスポーツ

来年は本市誕生20年にあたるにも関わらず、コロナ禍の影響で、一向に祝賀ムードが盛り上がらない中、「それなら市民の側から盛り上げよう」と、市政サポートNPOのさいたま市民ネットワークが9月13日、民間祝賀イベントの第1弾として、「シルバーeスポーツ大会」を開催しました(後援 さいたま市、埼玉新聞社、(一社)令和まほろば会、協賛 SENKEN株式会社)。

会場の浦和コミュニティセンターには市内10区の代表が集まり、ゲームアプリSENKEN「大相撲」を競技種目として熱戦が演じられました。

ゲームの相撲なら性別や年齢の区別なく同じ土俵で競技できるとあって、「おっ、そこだ!」「押し出せ!」「つっぱれ!」と、会場は参加者の声援と笑い声でつまれていました。

主催者の市民ネット理事長でシルバーeスポーツ協会(本市シルバーポイント事業登録団体)会長の森田孝さん(85)は「シルバーeスポーツで、さいたま市誕生20年の前祝いができてよかった。さいたま市から全国に高齢者健康長寿事業のシルバーeスポーツの輪を広げたい」と、将来への夢を明るく語っていました。



### シルバーeスポーツ メディア紹介

【テレビ】月曜から夜ふかし(日テレ)、めざましテレビ(フジテレビ)、サンデーモーニング(テレ朝)、つながるNews(J:COMチャンネル)。  
【PRESS】共同通信、時事通信、日経新聞、読売新聞、夕刊フジ、毎日新聞、埼玉新聞、山陰中央新報、四国新聞、千葉日報。  
【専門書】「eスポーツビジネス」(秀和システム)。



シルバーeスポーツは平成30(2018)年に、NPO法人さいたま市民ネットワークにより世界で初めて、eスポーツを高齢者の健康長寿生きがいづくりに活用する目的で提唱された競技です。

子ども家庭総合センター  
〒330-0071 浦和区上木崎4丁目4番10号  
最寄駅: JR京浜東北線 与野駅下車 東口から徒歩約8分  
Photo: 井出

## ひとりで悩まず相談を!

あなたの「不安や悩み」をお聞きしています  
本来の自分を取り戻そう! まずは お電話を048-762-8548

相談無料

### さいたま市 こころの健康センター

子ども家庭総合センター(あいぱれっと)4F 自殺をなくそう!

## さいたま市民TV

県民公論のYouTube

さいたま市のあんなことこんなこと  
オモシロさいたま満載のビデオ番組です  
▶こちらからご覧ください!

## 市議会を傍聴してみよう!

12月定例会は11月25日(水)開会

市民が選んだ市長や議員はどのような仕事をしているのか。本紙スタッフが市議会をご案内します。  
ご希望はこちらまでどうぞ [saitama@beetle.ocn.ne.jp](mailto:saitama@beetle.ocn.ne.jp)

## 希望のまち さいたま市成人式

◆小泉純一郎内閣が発足し、巷では「千と千尋の神隠し」が大ヒット、アメリカでは同時多発テロ事件が発生した平成13(2001)年、与野市・大宮市・浦和市の合併により誕生したさいたま市 ◆時代は令和となり、来年に誕生20年を迎える ◆市民にとって歴史的な佳節である「さいたま市の成人式」を、市長の言う「ポストコロナの時代を見すえて」全市を挙げて楽しく賑やかに執り行い、コロナ禍への勝利宣言としようではないか ◆さいたま市の歌「希望(ゆめ)のまち」の一節「大切なあなたと いつまでもこのまちを歩いてゆく」のために。

今号の担当、森田・丸川・井出・石戸谷・加藤・水野

県民公論社(県民公論・さいたま市民新聞・さいたま市民NEWS)

## ポストコロナの時代を見すえて

### ■独自の緊急支援対策を展開

はじめに、新型コロナウイルス感染症対策につきまして、本市では、本年4月以降、市民の皆様様の命や生活を守ることを最優先に、国や県の財政的支援措置の最大限の活用と、国の支援策のすき間を埋める市独自の支援策を展開し、これまでに1,700億円を超える緊急対策を行ってまいりました。

### ■新しい生活様式の浸透

現在、社会経済活動の再開が進む中で、再び都市部を中心に感染が拡大しており、埼玉県内、そして、さいたま市内でもクラスター\*1が発生するなど、予断を許さない状況が続いています。感染防止を徹底するための「新しい生活様式」\*2が、市民一人ひとりの生活や市内における社会経済活動の中に確実に浸透していきよう、市民の皆様、市内事業者の皆様との協力を一層深め、ウィズコロナ、ポストコロナ\*3の時代を見据えた社会の構築を進めてまいりたいと考えております。

### ■あらゆる手を尽くす

今後も国や県、医療機関等と連携を図りながら、あらゆる手を尽くし取り組んでまいりますので、議員の皆様におかれましては、より一層の御支援、御協力を賜りますよう、お願いいたします。

### ■防災・減災対策の強化

また、これから本格的な台風シーズンを迎えますが、昨年10月の台風第19号では、本市でも、観測史上最大の大雨に見舞われ、市内で大規模な浸水被害が発生しました。本市では、この災害での教訓をもとに、水害への備えを一層強化するため、治水事業や浸水対策事業を鋭意進めているほか、電話やFAXで防災情報を届ける新たなサービスの開始や、新たな「防災ガイドブック」の全戸配布など、ハード・ソフト両面での更なる防災・減災対策の強化を進めております。

### ■感染症を踏まえた避難所対策

さらに、新型コロナウイルス感染症を踏まえた避難所対策として、避難スペースの拡充・ゾーニング\*4の検討や、マスクや消毒液、パーテーション等、必要な物資の備蓄を進めているほか、市民の皆様には、在宅での避難も視野に入れた事前の備えをお願いしているところです。

### ■地域防災力の向上に努める

自然災害が激甚化\*5している中、災害対応と感染症対策の両立という課題にも的確に対応していくため、引き続き、ハード・ソフト一体の総合的な防災・減災対策を推進し、地域防災力の向上に努めてまいります。

(令和2年9月2日  
9月定例会開会 本会議 市長挨拶)



## コロンちゃんの用語かいせつ

県民公論のマスコットコロンちゃんが登場! 難しいことばをやさしく解説します。

\*1「クラスター」= 小規模な集団感染や、それによってできた感染者の集団。

\*2「新しい生活様式」= 「3つの密」(密閉・密集・密接)をあらゆる場面で徹底して避けること。

\*3「ウィズコロナ」= コロナに最大限の注意をしながら生活する。

「ポストコロナ」= コロナ禍が収束した後の社会。

\*4「ゾーニング」= 感染者と、非感染者を分けること。

\*5「激甚化」= 大規模な地震や台風など大きな被害を及ぼした災害で、被災者や被災した地域に助成や財政援助を特に必要とするもの。




## 令和2年9月定例会 代表質問・一般質問

■代表質問＝定例会の本会議で、主義主張が同じ議員で構成された「会派」の代表者が、会派として市政全般について質問すること。

■一般質問＝議員個人の調査研究力と見識で、市政全般について質問すること。

\*本紙では質問の一部を抜粋しています。  
\*会派名は質問時の名称です。



代表質問 2番9月7日  
**自由民主党** **市立病院バス路線充実**

**Q** 浦和駅東口～東浦和～市立病院行きバス路線の増便とノンステップバスの増加。浦和駅西口～大谷口県営住宅～市立病院行きバス路線の復活を。

**A【副市長】** 浦和駅東口から東浦和を経由して市立病院に至るバス路線の増便、浦和駅西口から大谷口県営住宅を経由して市立病院に至るバス路線の復活については、学識経験者・バス事業者・市民代表者で構成する会議で、要望の内容を伝える。本市ではノンステップバスの普及に向けて、バス事業者に対し、費用の一部を補助しているため、普及を要請する。

代表質問 4番9月7日  
**公明党** **ひとり親家庭への支援**

**Q** ひとり親家庭における養育費不払い解消と相談体制の強化について。

**A【副市長】** 現在実施している養育費に関する弁護士相談の利用者に対し、養育費の不払い解消に向けた支援ニーズの調査を行う。公正証書の作成・養育費の保証支援に加え、支援施策のニーズがあれば検討する。

併せて、ひとり親家庭の相談窓口「ひとり親家庭就業・自立支援センター」相談員のスキルの向上を図る。今後も、国の動向を注視、公正証書の作成・養育費の確実な支払いの保証を支援する制度を構築できるよう検討する。

代表質問 6番9月8日  
**日本共産党** **治水対策シュミレーション**

**Q** 昨年の台風第19号の被害を受け、今年度実施することとしていた新たな治水対策を検討するためのシュミレーションは、どのように進んでいるか。

**A【副市長】** 現在実施のシュミレーション業務の進捗状況は、令和元年東日本台風の降雨状況の調査、現地の地形、河川等構造物の状況をデータ化したモデルを作成している。今後は、そのデータを活用し浸水状況を再現し、油面川(あぶらめんがわ)排水機場の効果を検証する。加えて、更なるハード面、ソフト面における対策の検討を行う。

代表質問 1番9月7日  
**民主改革** **市長選と市庁舎移転**

**Q** 来年の市長選への現時点での市長の想いと、市庁舎移転問題について。

**A【市長】** 現在、新型コロナウイルス感染症対策に全力で取り組んでいる最中であり、任期が、あと8ヶ月あるので、お約束をしたことを全力でやりとげる。本庁舎整備の検討については、さいたま市合併協定書に盛り込まれた懸案であり、私に残された重要な課題である。現在、昨年度実施の調査結果で示された整備候補地に関する検討を進めている。移転した場合の現庁舎地の利活用の検討に取り組んでいる。方向性を任期中に示す。

代表質問 3番9月7日  
**公明党** **罹災証明のコンビニ発行**

**Q** 大規模災害発生時には家屋調査や罹災証明書の発行を迅速に行うことが求められる。コロナ禍における混雑を防ぐため、マイナポータルを活用した罹災証明書の申請や、コンビニでの罹災証明書発行を実現すべき。

**A【副市長】** 本市では罹災証明書の迅速・円滑な発行のため、平成29年度より「被災者生活再建支援システム」を運用。昨年令和元年東日本台風の際には、1,700件以上の罹災証明書を発災後約1か月の時点で発行した。マイナポータルを活用した罹災証明書の申請受け付け、並びにコンビニでの罹災証明書の発行については研究する。

代表質問 5番9月8日  
**自民党真政** **大宮のレガシー**

**Q** 大宮は中山道沿いに大きな宿場があったが、それを示す石碑や案内板等がない。宿場町の歴史を残し引き継ぐ必要がある。鉄道のまちとしてのレガシーを含め、GCS構想に位置付け、整備する努力をお願いしたい。

**A【副市長】** 大宮の歴史的価値を十分認識したうえで継承していくことは大変重要なことである。現在、検討を進めている大宮GCSプラン2020(案)でも、中山道の宿場町や鉄道のまちといった歴史的価値について、まちづくりに活用すべき大宮の要素として位置付けている。石碑や案内板など、設置に向けて協議をする。

一般質問 1番9月8日  
**日本共産党** **少人数学級の実現**

**Q** 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、少人数学級を求める要望についての認識を伺う。

また、少人数学級と教員の確保の必要性を述べた全国市長会の緊急提言について、提言と同じ認識を持っているか、見解を伺う。

**A【都市戦略本部長】** コロナ禍において、感染症拡大防止と学びの保障をするために、学習集団を少人数にして児童生徒間の十分な距離を保つ少人数編成のための教員の必要性につきましては、緊急提言の同じ認識である。

一般質問 2番9月8日  
**無所属** **ペーパードライバー市職員**

**Q** 市職員の中にはペーパードライバーがおり、本来一人で公用車を運転して業務に当たれるはずが、他の職員が運転手としてついてくるというケースがあると聞いている。このことは非常に非効率的であると考えて。運転免許を持っている職員の割合と、ペーパードライバーの職員に対する支援策は。

**A【総務局長】** 令和2年4月1日時点で、市長部局における職員の普通自動車免許取得率は、約75%。現在、安全運転管理者の業務として、ペーパードライバーを含む職員を対象とした、安全運転確保のための講習会を実施中。

一般質問 4番9月8日  
**民主改革** **自殺を防ぐ**

**Q** Withコロナ、Afterコロナの心のケアについて～自殺を防ぐ～ ①20～30代の相談方法について。メールやSNSでの相談を。②40～50代男性の相談が少ないため、相談先の周知方法・相談しやすい取り組みを。

**A【保健福祉局長】** ①国や他自治体の相談状況や、埼玉県で行われた「SNSを利用した悩み相談窓口」の効果を研究する。ホームページやツイッター等を活用する。②令和2年10月から3年3月まで毎月第2日曜日に「暮らしの困りごとと、こころの総合相談会」を開催する。自殺を防ぐ門番としての「ゲートキーパー」を養成する。

一般質問 6番9月9日  
**自由民主党** **与野駅東口広場等整備**

**Q** 与野駅東口駅前広場等整備について、現在の状況と事業化に向けた今後の取り組みについて伺いたい。

**A【建設局長】** 中山道から与野駅東口に至る駅前広場等の整備について、沿道の再編を行いながら整備するまちづくり的な手法について検討。今後の事業化に向け、権利者の皆様の合意形成が必要不可欠であることから、整備手法などに関する勉強会を実施し、進めていく。市としては、勉強会の中で、意見交換を行い、権利者や地域の方々が賛同できるような、具体的な事業手法の策定に向けて、協働して取り組む。

一般質問 8番9月9日  
**自由民主党** **公園施設の整備**

**Q** 川通公園の野球場は、老朽化や地盤低下により施設に不都合が生じ、利用に支障をきたしている。また、岩槻文化公園の体育館内にある武道場等は現在、クーラーがなく、とても暑い状況で利用されている。それぞれの施設の現状と今後について見解を伺う。

**A【都市局長】** 野球場は、整備後18年で、施設全体が老朽化している。今後は、当初の設計図書の確認・施設の現状把握・地質調査を実施、地盤沈下の原因を調査する。武道場は、利用状況や施設の状況等を考慮、利用者のご意見を伺い、安全で安心して施設をご利用いただけるよう検討する。

一般質問 3番9月8日  
**民主改革** **スポーツビジネスの街宣言**

**Q** スポーツの街さいたまからもう一步踏み込んだ、スポーツビジネスの拠点となる、「スポーツビジネスの街さいたま宣言」を表明し推進すべきと考えるが、見解を伺う。

**A【市長】** 今後、さいたまスポーツコミッションとも連携し、スポーツシューレをはじめとした各種のスポーツ施策の推進とあわせて、産学官金の連携を進める中で、スポーツ関連の企業や団体、また、研究機関等の誘致、新たなビジネスの創出に積極的に取り組み、「スポーツ交流・スポーツビジネス拠点さいたま」を内外に広く発信してまいりたいと考える。

一般質問 5番9月9日  
**民主改革** **電力の地産地消**

**Q** 電力の地産地消について、これまでの取り組みと成果についてうかがう。

**A【環境局長】** 本市では、令和3年度開始、「次期さいたま市地球温暖化対策実行計画」の改定作業を進めており、2050年の二酸化炭素排出実質ゼロに向けた取り組みを示す。「エネルギーの地産地消」は、令和5年度の事業開始を目指し、技術課題や費用効果などを踏まえ、事業スキーム構築を進める。初めは、環境施設から、ごみ発電や卒FITによる電力の導入を開始、令和6年度以降、順次、庁内関係部署による調整を進め、その他の公共施設への拡大を図る。

一般質問 7番9月9日  
**自民党真政** **100年に向けた盆栽振興**

**Q** 大宮盆栽村が間もなく開村100年を迎える。次の100年に向けて、どのように盆栽振興を進めていくか。

**A【市長】** 今後の進行の進め方は、「持続可能な盆栽業経営」、「後継者の育成、技術の伝承」、「大宮盆栽のブランド強化、PR」、「盆栽村の街並みの維持と村の魅力づくり・活性化」といった盆栽振興計画において位置づけた基本的な取り組みの方向性に基づきまして、具体的な事業の目標や工程を明らかにしたアクションプランを策定しまして、関係団体とも連携を図りながら、更なる盆栽振興に取り組んでまいりたいと考える。

一般質問 9番9月9日  
**無所属** **特別定額給付金10万円**

**Q** 特別定額給付金10万円の市民への具体的な給付時期と、第二波との関連性。

**A【保健福祉局長】** 特別定額給付金は、5月26日に給付を始め、6月第一週までに約2万2,500件、第二週は2,500件、第三週は2万5,500件、第四週は8万7千件、7月第一週は8万6千件、第二週は15万7千件、第三週は16万8千件、第四週は1万9千件、第五週は8千件、8月一か月間では1万9,500件を給付した。給付時期と、6月以降の陽性者の増加の関連につきましては明らかでない認識する。